

令和4年4月全期分青果物使用品名と産地(4/11～4/30)

～生産（地）の状況～

雨不足により干ばつが続き、また厳しい寒さによる低温栽培でなかなか生育が進まず出遅れていたが、ここにきて気温がかなり上昇し、適当な雨も降り、野菜の生育がかなり進み安定入荷・安定出荷である。ただ、平坦地の野菜が前進出荷したら、準高冷地に移行しなければならず品質に格差が出てくるものがある。

No	品名	産地
1	じゃがいも	鹿児島産
2	人参	県内産
3	キャベツ	熊本市産
4	玉ねぎ	県内産
5	もやし（小）	熊本市産
6	もやし（サリナス）	大分産
7	ピーマン	熊本市産
8	パプリカ（赤・黄）	九州産
9	トマト	県内産
10	ミニトマト	県内産
11	胡瓜	熊本市産
12	ごぼう	青森産
13	青葱	熊本市産
14	チンゲン菜	熊本市産
15	小松菜	熊本市産

No	品名	産地
16	にら	熊本市産
17	パセリ	熊本市産
18	セロリ	福岡産
19	いんげん	九州産
20	レタス	九州産
21	白菜	九州産
22	大根	九州産
23	ニンニク	青森産
24	生姜	県内産
25	えのきだけ	長崎産
26	本しめじ	福岡産
27	たけのこ	熊本市産
28	りんご	青森産
29	バナナ	フィリピン
30	晩柑	熊本市産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

また、放射性物質検査対象地域については、証明書をいただいています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134、セシウム-137合計で25Bq／Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。